

令和３年度

登米市下水道事業会計当初予算の概要

	ページ
１．令和３年度下水道事業の主要事業並びに予算について	３
２．資本的支出財源内訳	１１

宮城県登米市

1. 令和3年度下水道事業の主要事業並びに予算について

1 概 要

令和3年度は、将来にわたって市民が快適で安心して暮らせる環境づくりを目指し、施設の長寿命化対策や更新を計画的に進めるとともに、維持管理経費の見直しや下水道事業経営戦略の改定に取り組み、下水道事業の基盤強化に努めます。

2 業務の予定量（予算第2条）

(1) 世帯数、水量

列	項 目	単位	令和2年度	令和3年度	前年度比較
1	水洗化世帯数	件	18,150	18,200	50
2	年間有収水量	m ³	4,550,000	4,565,000	15,000
3	世帯有収水量（月毎）	m ³	20.89	20.90	0.01

(2) 主な建設改良事業

列	項 目	単位	令和2年度	令和3年度	前年度比較
4	管渠整備事業	千円	641,085	554,183	△ 86,902
5	ポンプ施設整備事業	千円	0	15,000	15,000
6	処理場施設整備事業	千円	506,403	421,139	△ 85,264
7	計	千円	1,147,488	990,322	△ 157,166

※ 詳細は「8 主な建設改良工事」参照

3 収支の状況（予算第3条・第4条）

- (1) 予算規模 = 47 億 149 万 1 千円
 = 収益的支出（下水道事業費用）－減価償却費＋資本的支出

列	項 目	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較
8	予算規模	千円	5,089,519	4,701,491	△ 388,028
9	収益的支出	千円	4,063,319	3,720,958	△ 342,361
10	減価償却費	千円	2,358,138	2,216,411	△ 141,727
11	資本的支出	千円	3,384,338	3,196,944	△ 187,394

- (2) 下水道事業収益は前年度比 1 億 8,256 万円減の 37 億 7,589 万円、下水道事業費用は前年度比 3 億 4,236 万円減の 37 億 2,096 万円です。
 資本的収入は前年度比 1 億 5,519 万円減の 22 億 5,683 万円、資本的支出は前年度比 1 億 8,739 万円減の 31 億 9,694 万円です。

- (3) 令和 3 年度下水道使用料

下水道使用料は、過去の実績を基に調定水量と単価等から算定しました。

整備の完了に伴う接続件数の増に対し、人口の減少や節水器具の普及、社会経済情勢の影響等による減少で、使用水量は微増となっています。

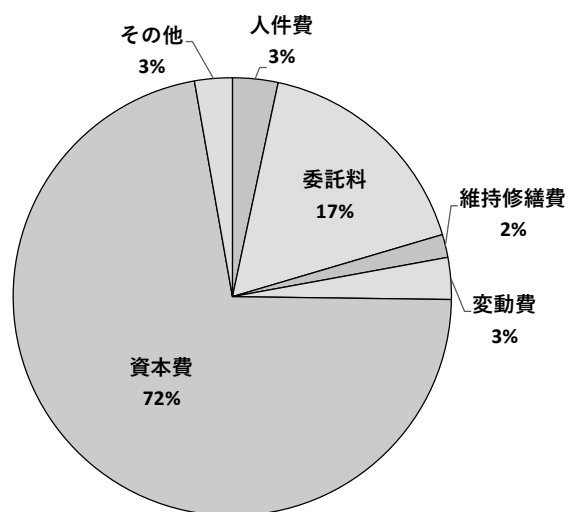
調定水量は前年度より 15,000 m³多い 4,565,000 m³とし、下水道使用料は 307 万円増の 7 億 9,165 万円です。

(4) 下水道事業費用の性質別分析（損益計算）

列	項 目	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較
12	人件費	千円	133,666	122,413	△ 11,253
13	委託料	千円	616,024	623,865	7,841
14	維持修繕費	千円	111,770	61,452	△ 50,318
15	変動費	千円	138,756	113,077	△ 25,679
16	資本費	千円	2,812,218	2,629,861	△ 182,357
17	その他	千円	250,885	101,322	△ 149,563
18	計	千円	4,063,319	3,651,990	△ 411,329

※ 令和 2 年度は特別損失（退職給付引当金等 156,746 千円）を含んでいる。

令和 3 年度予算性質別費用の内訳（損益計算）



性質別費用分析では、資本費（減価償却費、除却費、支払利息）が全体の 72% を占めています。また、人件費は 3 %、委託料が 17% を占め業務の遂行にあたる人的費用が全体の 20% となっています。また維持修繕費は 2 % となっています。変動費は動力費で汚水処理を行うための直接的経費です。汚水量の変動に関わらない費用（固定的経費）がほとんどを占めています。

4 債務負担行為（予算第5条）

(1) 佐沼環境浄化センター設備更新工事委託の概要

① 事業目的

将来にわたり安定した水処理により、快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため、登米市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、佐沼環境浄化センター設備更新事業に取り組む。

② 事業概要

佐沼環境浄化センター水処理施設の電気・機械設備更新工事委託の実施

③ 事業期間 令和3年4月～令和6年3月まで

④ 事業の推進計画

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
佐沼環境浄化センター 設備更新工事委託	事業契約 工 事		工事完了 令和6年 3月

⑤ 事業費 572,800 千円【財源内訳】国庫補助金 306,465 千円、企業債 266,200 千円、一般財源 135 千円

令和3年度 106,800 千円 【財源内訳】国庫補助金 58,740 千円、企業債 48,000 千円、一般財源 60 千円

令和4年度 170,450 千円（債務負担行為）【財源内訳】国庫補助金 85,225 千円、企業債 85,200 千円、一般財源 25 千円

令和5年度 295,550 千円（債務負担行為）【財源内訳】国庫補助金 162,500 千円、企業債 133,000 千円、一般財源 50 千円

(2) 下水道使用料等検討業務の概要

① 事業目的

下水道事業は、企業会計原則に基づき独立採算方式で行われるものであり、事業運営の健全性・安全性には、適切な使用料収入の確保が不可欠である。人口減少等に伴う使用料収入の減少や、老朽化した施設の更新に多大な費用を要する中、財政基盤の強化を図るため、使用料水準及び使用料体系等を見直し、適切な使用料のあり方について検討を行うため、検討に係る支援業務を委託するもの。

② 事業概要

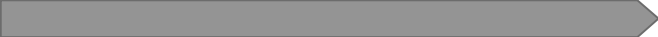
ア 使用料等の検討支援

- ・ 経営及び使用料の現状と課題の分析
- ・ 財政見通しの検討
- ・ 使用料水準及び使用料体系ケースの比較、検討
- ・ 将来計画案の作成

イ 下水道使用料等あり方検討委員会の運営補助

③ 事業期間 令和3年4月～令和4年9月まで

④ 事業推進計画

項 目	令和3年度	令和4年度
使用料等検討業務委託		
経営及び使用料の現状と課題の分析		
財政見通しの検討		
使用料水準及び使用料体系ケースの比較、検討		
将来計画案の策定		
まとめ・報告書作成		
下水道使用料等あり方検討委員会		

- ⑤ 事業費 8,184 千円
令和3年度 6,325 千円
令和4年度 1,859 千円（債務負担行為）

5 企業債（予算第6条）

列	項 目	単位	令和2年度	令和3年度	前年度比較
19	公共下水道事業	千円	1,130,800	1,174,600	43,800
20	農集集落排水事業	千円	457,500	325,200	△ 132,300
21	浄化槽整備事業	千円	83,100	63,600	△ 19,500
22	計	千円	1,671,400	1,563,400	△ 108,000

6 職員給与費（予算第9条）

(1) 職員数 : 令和3年度は、前年度同様21名体制とする。

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	① 決算値	19名	19名	21名	21名（予算値）
うち	② 正規職員	18名	18名	20名	20名
	③ 再任用職員	1名	1名	1名	1名

※ 4月1日現在の状況

(2) 職員給与費 : 1億6,076万4千円

列	項 目		単位	損益勘定	資本勘定	合 計	備考
23	特別職	人 数	人	12		12	・ 上下水道事業運営審議会
24		報 酬	千円	146		146	
25	一般職	人 数	人	16	5	21	・ 手当には、賞与等引当金繰入額及び退職手当組合負担金を含む
26		給 料	千円	54,663	18,186	72,849	
27		手 当	千円	50,209	14,272	64,481	
28		法定福利費	千円	17,505	5,783	23,288	
29		一般職 計	千円	122,377	38,241	160,618	
30	給与費合計		千円	122,523	38,241	160,764	

7 一般会計からの繰入（予算第10条ほか）

(1) 繰入金明細

列	項 目	単位	A 負担金	B 補助金	C 出資金	D 合 計
31	公共下水道事業	千円	11,563	452,274	170,031	633,868
32	特定環境保全公共下水道事業	千円	9,324	464,011	130,719	604,054
33	農業集落排水事業	千円	1,150	520,838	64,339	586,327
34	特定地域生活排水処理事業	千円	0	138,220	0	138,220
35	個別排水処理事業	千円	0	4,301	12,577	16,878
36	計	千円	22,037	1,579,644	377,666	1,979,347

(2) 繰入金の推移

列	事 業 名	単位	令和2年度	令和3年度	前年度比較
37	公共下水道事業	千円	1,253,837	1,237,922	△ 15,915
38	農業集落排水事業	千円	579,329	586,327	6,998
39	浄化槽整備事業	千円	162,875	155,098	△ 7,777
40	計	千円	1,996,041	1,979,347	△ 16,694

8 主な建設改良工事

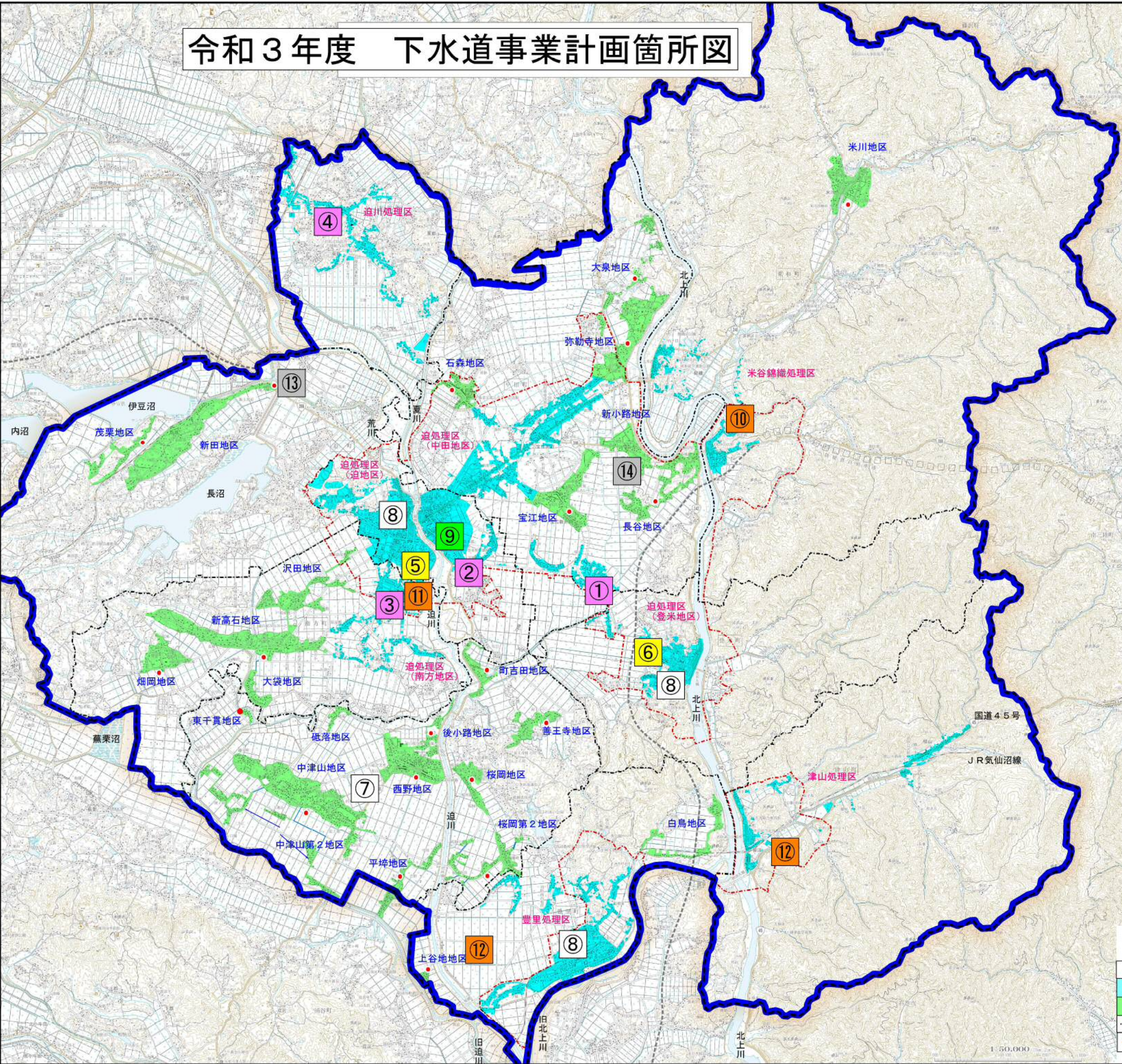
No.	事業名	目的	主な事業概要	金額	年次
1	污水管渠整備事業 (公共・特環)	公共用水域の水質保全と生活環境の改善	・中田町宝江新井田地区污水管渠築造工事 ・迫町平柳地区污水管渠築造工事 ・南方町雷地区污水管渠築造工事 ・石越町南郷地区污水管渠築造工事	2億5,700万円	R3
2	雨水排水路整備事業 (公共・特環)	道路冠水地区の解消	・迫町大東地区雨水排水路築造工事 ・寺池調整池主ポンプ更新工事	2億4,960万円	R3
3	マンホールポンプ施設更新事業 (公共・特環・農集排)	污水处理と水質管理の安定	・米山地区外機械設備更新工事(農集排) ・小規模劣化機械設備更新工事	2,700万円	R3
4	ポンプ施設更新事業 (公共)	污水处理と水質管理の安定	・迫中継ポンプ場機械設備更新工事	1,500万円	R3
5	処理場施設更新事業 (公共・特環)	污水处理と水質管理の安定	・大関浄化センター設備更新工事(スマネ) ・佐沼環境浄化センター設備更新工事(スマネ) ・浄化センター小規模劣化設備更新工事	2億920万円	R3
6	処理場施設更新事業 (農集排)	污水处理と水質管理の安定	・新田地区(機能強化)機械設備更新工事 ・新小路地区(機能強化)機械設備更新工事	9,120万円	R3
7	浄化槽整備事業 (特地・個排)	公共用水域の水質保全と生活環境の改善	・浄化槽設置工事 ・浄化槽更新工事	9,836万円	R3

2. 資本的収支財源内訳表

単位：千円

	事業名 (事業詳細)	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	左の財源内訳						
				A 企業債	B 国庫補助金	C 県補助金	D 出資金	E 分担金・負担金	F 基金取崩金	G 留保資金
1	資本的支出	3,384,338	3,196,944	1,563,400	212,470	58,485	377,666	26,178	18,653	940,092
2	建設改良費	1,150,088	993,322	687,400	212,470	27,500	480	26,178	0	39,294
3	管路整備費	641,085	554,183	424,800	95,000	0	240	9,225	0	24,918
4	(1)汚水管渠整備費	370,050	257,000	214,000	30,000	0	0	0	0	13,000
5	①工事請負費	305,050	219,000	180,500	30,000					8,500
6	②調査設計費	30,000	3,000							3,000
7	③補償費	35,000	35,000	33,500						1,500
8	(2)雨水排水路整備費	248,000	249,600	184,200	65,000	0	0	0	0	400
9	①工事請負費	218,000	219,600	154,300	65,000					300
10	③補償費	30,000	30,000	29,900						100
11	(3)マンホールポンプ施設更新事業費	0	27,000	26,600	0	0	0	0	0	400
12	①工事請負費	0	27,000	26,600						400
13	(4)事務費(職員給与費)	18,346	17,605	0	0	0	240	9,225	0	8,140
14	(5)事務費(その他)	4,689	2,978	0	0	0	0	0	0	2,978
15	ポンプ施設整備費	0	15,000	14,900	0	0	0	0	0	100
16	(1)ポンプ施設更新事業費	0	15,000	14,900	0	0	0	0	0	100
17	①工事請負費	0	15,000	14,900						100
18	処理施設整備費	506,403	421,139	244,800	117,470	27,500	240	16,953	0	14,176
19	(1)処理場施設更新事業費(公共・特環)	155,200	209,200	117,900	90,490	0	0	0	0	810
20	①工事請負費	142,200	192,800	105,500	86,790					510
21	②調査設計費	13,000	16,400	12,400	3,700					300
22	(2)処理場施設更新事業費(農集排)	209,250	91,200	63,300	0	27,500	0	0	0	400
23	①工事請負費	200,250	85,200	57,400		27,500				300
24	②調査設計費	9,000	6,000	5,900						100
25	(3)浄化槽整備事業費	116,940	98,360	63,100	26,480	0	0	1,925	0	6,855
26	①工事請負費	116,940	98,360	63,100	26,480			1,925		6,855
27	(4)事務費(職員給与費)	21,573	20,636	0	0	0	240	14,485	0	5,911
28	(5)事務費(その他)	3,440	1,743	500	500	0	0	543	0	200
29	流域下水道建設負担金	2,600	3,000	2,900	0	0	0	0	0	100
30	(1)負担金	2,600	3,000	2,900	0	0	0	0	0	100
31	企業債償還金	2,184,235	2,172,636	876,000	0	0	377,186	0	18,653	900,797
32	建設改良	2,180,385	2,168,733	876,000			377,085		18,653	896,995
33	その他	3,850	3,903				101			3,802
34	基金積立金	50,015	30,986	0	0	30,985	0	0	0	1

令和3年度 下水道事業計画箇所図



汚水管渠整備事業(公共・特環) 計 257,000千円		
番号	事業名	施行箇所
①	中田町宝江新井田地区汚水管渠築造工事 L=1,200m	中田町宝江新井田地内
②	迫町平柳地区汚水管渠築造工事 L=300m	迫町森地内
③	南方町雷町地区汚水管渠築造工事 L=100m	南方町雷地内
④	石越町南郷地区汚水管渠築造工事 L=100m	石越町南郷地内

雨水排水路整備事業(公共・特環) 計 249,600千円		
番号	事業名	施行箇所
⑤	迫町大東地区雨水排水路築造工事 L=200m	迫町佐沼地内
⑥	寺池調整池主ポンプ更新工事 N=1式	登米町寺池地内

マンホールポンプ施設更新事業(公共・特環・農集排) 計 27,000千円		
番号	事業名	施行箇所
⑦	米山地区外機械設備更新工事(農集排) N=1式	米山町地内外
⑧	小規模劣化機械設備更新工事 N=1式	登米市内

ポンプ施設更新事業(公共) 計 15,000千円		
番号	事業名	施行箇所
⑨	迫中継ポンプ場機械設備更新工事 N=1式	迫町佐沼地内

処理場施設更新事業(公共・特環) 計 209,200千円		
番号	事業名	施行箇所
⑩	大関浄化センター設備更新工事(ストマネ) N=1式	東和町米谷地内
⑪	佐沼環境浄化センター設備更新工事(ストマネ) N=1式	迫町佐沼地内
⑫	浄化センター小規模劣化設備更新工事 N=1式	登米市地内

処理場施設更新事業(農集排) 計 91,200千円		
番号	事業名	施行箇所
⑬	新田地区(機能強化)機械設備更新工事 N=1式	迫町新田地内
⑭	新小路地区(機能強化)機械設備更新工事 N=1式	中田町浅水地内

浄化槽整備事業(特・個排) 計 98,360千円		
番号	事業名	施行箇所
-	浄化槽設置工事 N=80基	市内一円
-	浄化槽更新工事 N=2基	市内一円

凡 例	
	下水道
	農業集落排水施設
	旧町域界
	都市計画区域